

MITSUBISHI

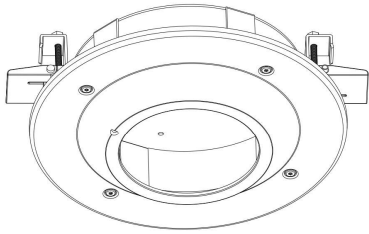
ELECTRIC

【屋内専用】天井埋込みユニット

形名

K-9960

取扱説明書/保証書



警告

- 据付工事は、販売店または専門の工事店が実施してください。
間違った工事は、故障や事故の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。
当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

このたびは埋込みユニットをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

以下のURLにて詳細の取扱説明書を掲載しております。ダウンロードしてご使用ください。
【最新の取扱説明書掲載URL】
<http://www.mitsubishielectric.co.jp/nwcamera/>

SM-Y8857A

©2022 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

2022年5月作成

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので、本書を提示してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただきます。ご了承ください。

三菱電機株式会社
コミュニケーション・ネットワーク製作所
〒661-8661
兵庫県尼崎市塚口本町8丁目1番1号
お問い合わせ先：(0)20-493-012
受付時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00

保 証 書

		印 または サイン	
		TEL ()	
製造番号		販売店住所・店名	
K-9960	お名前	年 月 日	
	ご住所	1年間	
TEL		保証期間	
形 名	お 客 様		

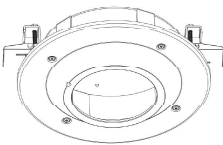
お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ

2. 特長

- 本機はドーム型ネットワークカメラを天井に埋込み固定するためのユニットです。

3. 構成

- | | | | |
|---------------------|----|-------------------|----|
| (1) 天井埋込みユニット | 1台 | (4) 専用ドライバー | 1本 |
| (2) カメラ取付けねじ (M4×8) | 3本 | (5) 取扱説明書/保証書(本書) | 1冊 |
| (3) アライメントステッカー | 1枚 | | |



天井埋込みユニット



専用ドライバー



カメラ取付けねじ (M4×8)



アライメントステッカー

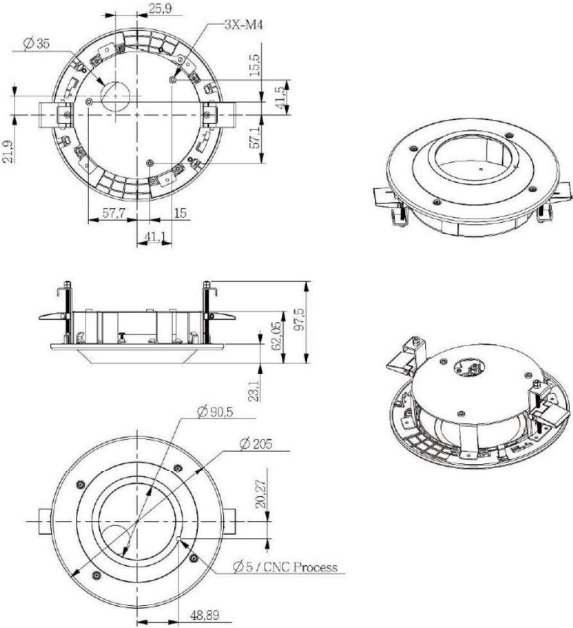


取扱説明書/保証書

4. 仕様

- | | |
|-----------|-------------------------|
| (1) 材質 | カメラ固定金具：銅板 化粧カバー：ABS/PC |
| (2) 色調 | 化粧カバー：オフホワイト |
| (3) 外形寸法 | 約 φ205×97.5 (H) mm |
| (4) 質量 | 約 700 g |
| (5) 適合カメラ | NC-9600/9620 |

5. 外形図



[単位：mm]

1. 安全のために必ずお守りください

使用上のご注意説明書

- 本文中に使われる「図記号」の意味は右のとおりです。
- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ここに示した注意事項はカメラ、ネットワークレコーダーの内容も一部含まれています。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

	禁止		電源プラグを抜く
	分解禁止		指示を守る
	水場での使用禁止		

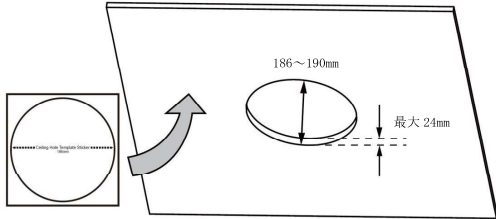
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの	
万一異常が発生したら、LAN ケーブルをカメラもしくはネットワークレコーダーから抜く、又はネットワークレコーダーの電源をすぐ切る！ 映像が出ない、雑、変な音においがするなど、異常状態のまま使わないでください。 火災の原因となります。 このようなときはすぐに LAN ケーブルをカメラもしくはネットワークレコーダーから抜く、又はネットワークレコーダーの電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなったのを確認して販売店に修理をご依頼ください。	異物を入れない 金属類や燃えやすいものが入ると火災の原因となります。 指定カメラ以外は、入れないでください。	
強度が十分なところに取付ける 弱い天井など不安定な場所に取付けないこと。 またバランス良く取付けること。 落ちたり倒れたりしてけがの原因になります。 取付けは販売店にご依頼ください。	水気の多い場所では使わない 水気の多い場所や結露する場所での使用は、故障や火災の原因となります。 また、本機は屋内専用ですので、そのまま屋外に設置しないでください。	
改造しない 本機を改造すると火災の原因となります。 内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。	包材材で遊ばない 幼児の手の届くところに置くと、頭からかぶるなどした時に、口や鼻をふさぎ窒息し、死亡する恐れがあります。	
	薬品や有害ガスの雰囲気内で使用しない 本機が腐食して落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。	

6. 使用工具類

- (1) +ドライバー（呼び番号2番） ※ 電動ドライバー使用可
(2) ホールソー（直径186mm穴あけ用）
(3) 専用ドライバー（本製品に添付）

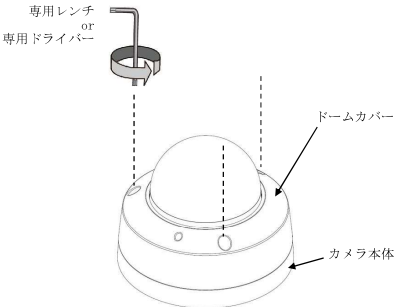
7. 取付穴を開ける

天井埋込みユニットを取付けるための安全な場所を決定し、ホールソー等で 186～190mm の穴(直径)を開けます。天井/ボードの厚さは最大 24mm です。 天井/ボードは少なくとも 10kg の重量に耐えられる必要があります。取付け面に強度が足りない場合は、必ず取付け面の補強を行ってください。強度が不十分な場合、モニタ上で映像がブレたり、最悪の場合落下の危険があります。
穴を開ける際には、付属のアライメントステッカーをご利用ください。



8. ドームカバーを取り外す

カメラのドームカバーを取り外します。取り外す際には、カメラに付属の専用レンチまたは本製品に付属の専用ドライバーをご使用ください。
ドームカバーとカメラ本体は落下防止ワイヤーで接続されています(カメラの取扱説明書をご参照下さい)。この後の手順の「14画面角を調整する」においてドームカバーが邪魔になりますので、この落下防止ワイヤーを外して下さい。外したネジと落下防止ワイヤーは、紛失しないようにご注意ください。



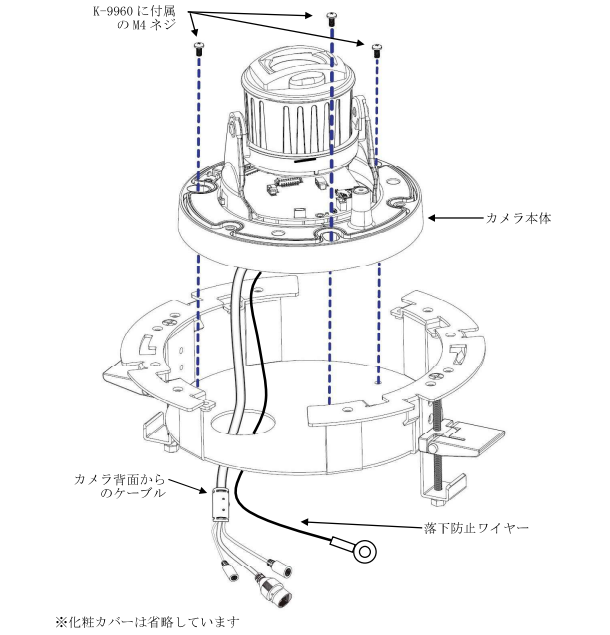
 注意		誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの	
次のような置き方はしない 火災・感電の原因となることがあります。 ● 湿気やほこりの多い所。水、油煙のかかる所。 ● 風通しの悪いところ、狭い場所に押し込む。 ● 直射日光のあたる所や熱器具のそば。		重い物をせなない、無理な力を加えない 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。本機に無理な力を加えないでください。壊れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子さまにはご注意ください。	
カメラの取扱説明書をよく読む 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずカメラの取扱説明書をよくお読みください。		車載用機器ではありません 衝撃、振動のある所に設置すると故障の原因となります。 例) 車両、船舶、航空機、機関室、工事用機械など	
定期的にお掃除を 販売店におまかせください。定期的な掃除は火災、故障を防ぎます。 特に梅雨期の前に行うのが効果的です。 内部掃除費用については販売店にご相談ください。			

お願い

持ち運びはていねいに 本機は落下すると破損する可能性があります。持ち運びには十分に注意して行ってください。	本体のお手入れは お手入れの際はカメラへの電源供給を停止してから、やわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いてください。
化粧カバーを傷めないために ペンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげたりする原因となります。 【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】	

10. カメラを取り付ける

K-9960 のカメラ固定金具における下図の穴に、カメラの背面から出ているケーブルを通します。また、カメラに付属している落下防止ワイヤーをカメラ本体に取付け、ケーブルを通した穴と同じ穴に通します。付属のカメラ取付けねじ 3 本で下図のカメラ取付けねじを締めて (トルク値：12±0.5kgf・cm)、カメラを K-9960 のカメラ固定金具に取り付けます。

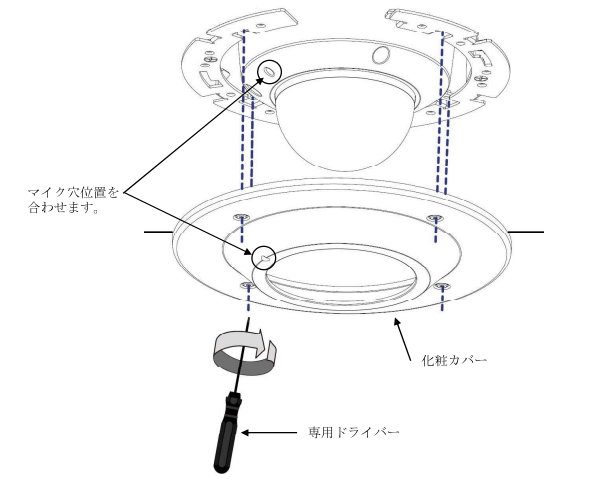


11. LAN ケーブルを接続する

LAN ケーブルをカメラに接続します。
接続後のケーブルの処理方法については、カメラの取扱説明書を参照ください。
カメラ本体に取り付けた落下防止ワイヤーを丈夫な箇所に取り付けてください。

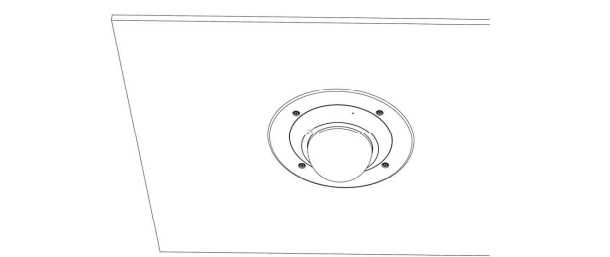
16. 化粧カバーを取り付ける

専用ドライバーを使用して天井の下から化粧カバーを取り付けます (トルク値：12±0.5kgf・cm)。ネジ取り付けの際は、化粧カバー取付けネジが落下する可能性がありますのでご注意ください。また、カメラの内部音声マイク穴位置と、化粧カバーのマイク穴位置が合うように、化粧カバーを取り付けてください。



17. 取り付け完了

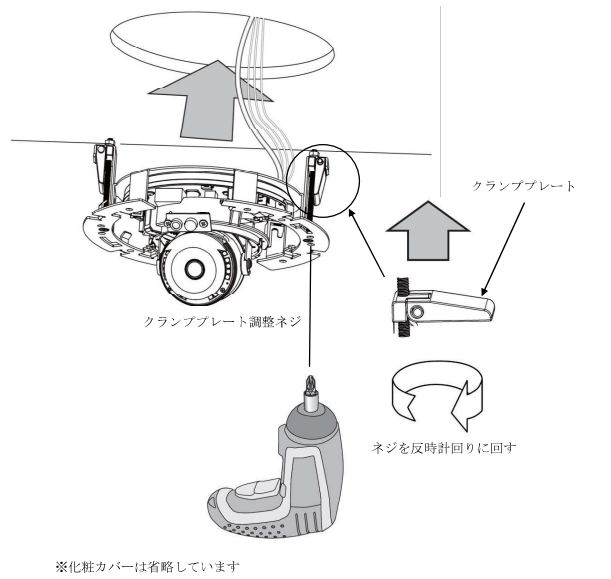
取り付けは完了です。



12. 天井埋め込みユニットを埋め込む

#2 プラスドライバーを使用してクランププレートの位置調整ネジを反時計回りに回し (トルク値：14.7±2.2kgf・cm)、クランププレートを矢印の方へ奥まで移動させ、クランププレートを閉じて (下の図を参照)、埋め込み式マウントブラケットを天井の穴に挿入します。

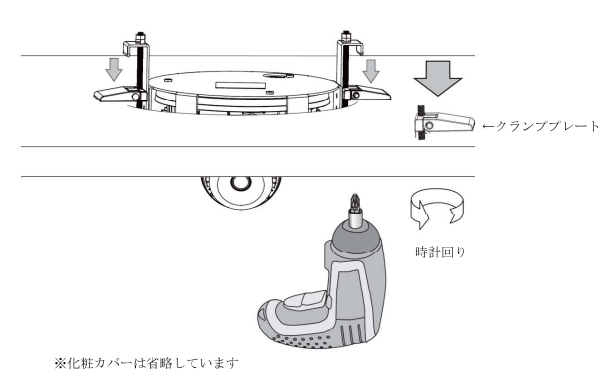
注) クランププレート調整ネジを回すときは、ネジ先端にある 2 個のナットを、スパナ等で固定しないでください。



13. カメラを固定する

#2 プラスドライバーを使用してクランププレートの位置調整ネジを時計回りに回して、クランププレートを下に動かし (下の図を参照)、天井/ボードを、クランププレートと天井の反対側のフランジの間に挟んで固定します。

注) クランププレート調整ネジを回すときは、ネジ先端にある 2 個のナットを、スパナ等で固定しないでください。

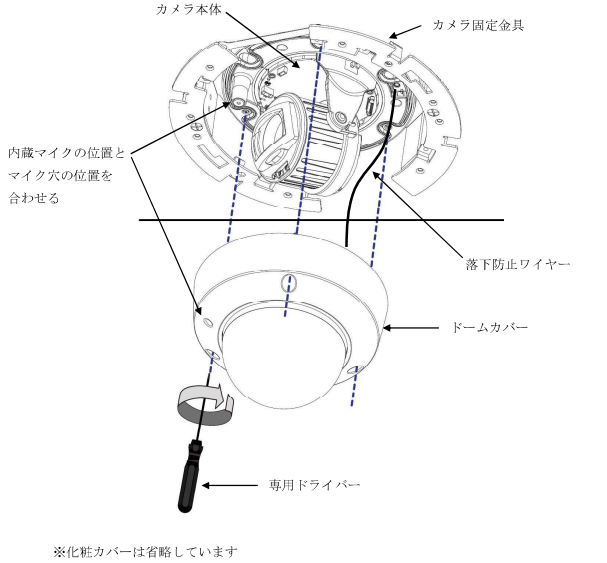


14. 画角を調整する

撮影角度を調整します。調整方法については、カメラの取扱説明書を参照ください。

15. ドームカバーを取り付ける

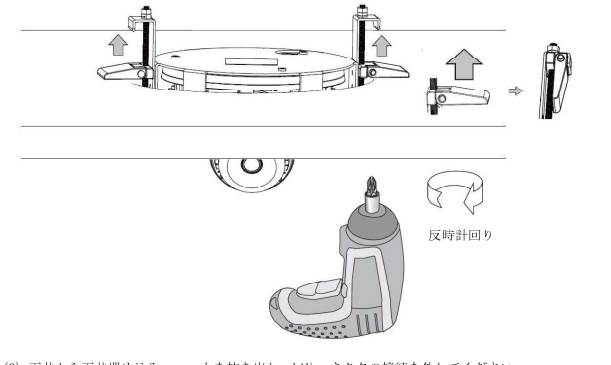
専用ドライバーを使用して天井の下からドームカバーを取り付けます (トルク値：12±0.5kgf・cm)。安全のためドームカバーとカメラ本体は、「8ドームカバーを取り外す」で取り外した落下防止ワイヤーとネジで接続して下さい。取り付けの際には、カメラ本体の内蔵マイク位置とドームカバーのマイク穴の位置を合わせて下さい。また、取り付け時には、ネジおよびドームカバー落下する可能性がありますのでご注意ください。



18. 天井埋め込みユニットを天井から取り外す

天井に取り付けた天井埋め込みユニットを天井から取り外す場合の手順を説明します。

- 化粧カバーを外します。
- #2 プラスドライバーを使用してクランププレートの位置調整ネジを反時計回りに回し、クランププレートを奥まで移動させ、クランププレートを閉じてください (下の図を参照)。この時、クランプと天井の反対側のフランジで挟んでいる固定が緩みますので、本体を落とさないようにご注意ください。
注) クランププレート調整ネジを回すときは、ネジ先端にある 2 個のナットを、スパナ等で固定しないでください。



- 天井から天井埋め込みユニットを抜き出し、LAN コネクタの接続を外してください。

19. 保証とアフターサービス

- 本保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証規定
 - 保証期間内 (お買い上げ日より 1 年間) に正常なる使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
 - 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源、およびその他天災地変などによる故障及び損傷。
 - 特殊環境 (たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など) による故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 補修用性能部品の保有期間
補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後 7 年です。(性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です。) 詳しくはお求めの販売店にご相談ください。